

第1条 規約の適用

「Engagebot 利用規約」（以下、「本規約」という）は、株式会社ジーニー（以下、「当社」という）が提供する、ロボットシステム最適化 SDK 及び運用管理サイト及び、ユーザー分析機能その他付随関連するサービスを総称したサービス「Engagebot」を利用しようとする利用者と当社間に適用される利用契約（以下、「本利用契約」という）です。

第2条 用語の定義等

本規約で使用する用語の定義については、本規約に定めるほか、次に定める定義に従うものとします。

1. 「本サービス」

当社が提供する「Engagebot」というロボットシステム最適化 SDK 及び運用管理サイト及び運用管理サイト等を指し、ユーザー分析機能その他付随関連するサービスの総称をいいます。

2. 「利用希望者」

本サービスの利用を希望する者をいいます。

3. 「利用者」

本サービスの利用が当社により承諾された者をいいます。

第3条 利用者審議

1. 本利用希望者は、当社所定の申し込み手続きを行うものとします。

2. 当社は、本サービスの利用申し込みに対して審査を行い、利用希望者が次の各号のいずれかに該当する場合には、申し込みを承諾しない場合があり、承諾した後でも取り消すことができるものとします。

(1) 申込内容に虚偽が含まれていることが明らかになった場合

(2) 当社の競合他社等、当社の営業秘密等を調査する目的で利用申し込みをしていることが明らかになった場合

(3) 過去に本規約違反等により、本利用契約を解除されている場合

(4) 本規約に違反して本サービスを利用するおそれがある場合

(5) その他当社が適当でないと判断した場合

3. 利用希望者は、当社の承諾があった場合、本サービスを利用することができます。

4. 当社は、第2項の審査の結果、承諾しなかったことについて、利用希望者に対し何らの賠償義務も負わず、その理由の開示義務も負いません。

第4条 他社サービスの利用

1. 利用者が本サービスを利用するにあたり、当社は、利用者に代わって、利用者の LINE 公式アカウントを作成するものとします。

2. 前項により、利用者の LINE 公式アカウントの利用料が発生する場合、利用者は、当社に当該利用料を支払うものとします。

3. 利用者が、第1項のアカウントを既に保有していて、かつそのアカウントを本サービスで使用する前提の場合は、前1項及び第2項の規定は適用されないものとします。

第5条 利用料

1. 本サービスに関する利用料及び支払条件については、個別の申込書の記載に従うものとします。

2. 本サービスの利用料の支払いは、当社が指定する銀行口座にお振り込み願います。振込手数料は利用者負担となります。

3. 本サービスの SDK を入れているだけでは課金はされません。管理サイトを通して連携して利用が開始した場合に課金が発生します。

第6条 サービスの変更等

1. 当社は事前の通知なく、本サービスにおける機能の追加・削除等、当社の判断において本サービスの内容を拡張・変更することができるものとします。

2. 当社は、前項の規定に基づく各変更について、利用者に生じた損害について、責任を負わないものとします。

第7条 データについての取扱い

1. 本サービスにおいて当社サーバー内に蓄積された、ユーザーや設定に関するデータ（以下、「データ等」という）及びそれらデータのバックアップに関して、当社は一切責任を負わないものとします。

2. 本サービスを通じて得たユーザーの属性・課金その他の分析データ等、当社が適法に取得しているデータ等に関して、本サービスの改善・改良のために当社が利用することを、利用者は承諾するものとします。

3. 当社は、利用者を特定する情報を含まない情報により構成される統計的資料及び配信時の参考資料として設定データを利用することが出来るものとします。

4. 当社は、本利用契約の終了事由を問わず、本利用契約の終了に伴って、データ等の移管・保存について、何らの責任も負わないものとします。

5. 本契約終了後は、本サービス上で作成したアカウント（本サービスと連携している第三者のサービスのアカウントを含む）の利用は一切できなくなります。これにより利用者に損害が生じたとしても、当社は何らの責任も負わないものとします。

第8条 本規約の変更

1. 当社は、本規約を適宜変更することができるものとします。なお、改定に際しては電

子メール又は管理画面などを使い随時、利用者に告知するものとします。

2. 前項に基づき、本規約改定を告知した日から当社が定める期間（定めがない場合は告知の日から1週間）以内に退会の申し出がなく、継続して本サービスをご利用の場合には、本規約の改定に同意したものとみなされ、利用者と当社との間で改定後の規約の効力が発生するものとします。

3. 利用者は、前項に定める効力発生の時点以降、当該内容の不知又は不承諾を申し立てることはできないものとします。

4. 第2項の規定にかかわらず、当社は、重大な変更については、利用者の同意を得るものとします。ただし、利用者が同意をしないことにより生じた損害について、当社は責任を負わないものとします。

第9条 利用期間

1. 本サービスの最低利用期間は1年とし、契約の段階で結んだ期間を優先するものとします。

2. 期間満了の1ヶ月前までに、当社または利用者のいずれか一方より利用中止の意思表示がない場合には、同一条件にてさらに自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。

3. 利用中止をご希望の場合は、当社へお申し出の上、所定の方法により手続きを行ってください。但し、利用を中止した利用者は、再度利用申し込みをいただいたとしても、新規登録となるため、過去のデータを利用することはできません。また、利用を中止した場合は、理由の如何を問わず、既に受領した利用料金の返金を行いません。

第10条 利用者遵守事項

利用者は、本サービスの利用に当たり、以下の事項を遵守するものとします。

(1) 利用者は、善良なる管理者の注意をもって本サービスを利用しなければなりません。

(2) 利用者は、本サービスの運営を妨げたり、信用を毀損する行為を行いません。

(3) 利用者は、本サービスの設備に故意に過大な負荷をかけません。

(4) 利用者は、本サービスのシステム・ソフトウェアに対し、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他改変等を行いません。

(5) 利用者は、法令に違反する行為又は法令に違反するおそれのある形態での本サービスの利用を行いません。

(6) 利用者は、反社会的勢力と関係を持つてはなりません（自身が反社会的勢力である場合も含む）。

(7) 利用者は、前各号のほか、当社が不適當であると判断する行為を行いません。

第11条 サービス提供の停止

当社は、利用者が以下のいずれかの事項に該当した場合には、利用者に事前の通知をするこ

となく、本サービスの提供を停止することができるものとします。当社は、これによる損害を賠償する義務を負いません。

- (1) 利用者が、前条に定める遵守事項に違反していることが発覚した時
- (2) システムの保守点検を緊急に行う場合
- (3) コンピューター、通信回線等本サービスの提供に必要な施設設備が第三者からの攻撃により停止した場合
- (4) 地震、落雷、火災、水害、疫病、戦争その他不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (5) その他当社が停止を行う必要があると判断した場合

第12条 知的財産権

1. 本サービスに含まれているコンテンツ、個々の情報に関する著作権、商標権、特許権、意匠権等の知的財産権（以下、「知的財産権等」という）は当社及び本サービスにコンテンツ等を提供している提携先企業に帰属しています。
2. 本サービス又は広告の中に提供、掲載されているコンテンツは、著作権法、商標法、意匠法等の各種法令によって保護されています。
3. 本利用者は当社、提携先企業、広告主企業等の事前の承諾を得た場合を除いて、本サービス若しくはソフトウェア又はそれらに含まれる内容を複製、公開、譲渡、貸与、翻訳、転売、転送、使用許諾、再利用等してはならないものとします。また、本利用者がこれらの行為によって受けた損害に関し、当社は、一切の保証をしないと同時に、本利用者がこれらの行為を行った場合、損害賠償請求をすることがあります。
4. 本サービスの利用に伴い、利用者が、当社に提供したコンテンツについての知的財産権は、利用者に帰属するものとし、利用者は、本サービスの運営に必要な限度で、当社に対しその利用を許諾するものとします。また、この場合、著作権者人格権の行使は行わないものとします。

第13条 外部サービスが定めるガイドラインへの準拠

利用者は、本サービスを利用するにあたり、App Store、Google Play、LINE Messaging API や Facebook メッセンジャー等が定めるガイドライン（以下「各種ガイドライン」という）に準拠し、ボット製作の際に使われるそれぞれのプラットフォーマーのガイドラインにも準拠します。利用者サービスのユーザー（以下「アプリユーザー」という）がユーザー行動情報を送信する際の事前許諾を得る等、各種ガイドラインに抵触してはならないものとします。

第14条 損害賠償

1. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当した場合には、利用者に対して損害賠償請

求を行うことがあります。

(1) 利用者が故意に本サービス用設備へ過大な負荷をかけるなどの操作を行い、その結果当社に損害が生じた場合

(2) 本サービス用のシステムを解析するなどの不正使用を行った場合

(3) その他本規約に違反する行為ないし当社が適当でないと判断した行為により当社が損害を受けた場合

2. 当社が利用者に対し損害賠償義務を負う場合、利用者が当社に本サービスの対価として支払った総額を限度額として賠償責任を負うものとします。

3. 前項の規定にかかわらず、本利用契約が消費者契約法（平成12年法律第61号）第2条第3項の消費者契約に該当する場合であり、かつ、①当社の軽過失により利用者に損害を与えたときには、当社は、当該利用者が当社に対して支払った利用料金の額を上限に賠償を行い、②当社の故意または重大な過失により当該利用者に損害を与えたときには、当社は、法令の規定に従い賠償を行います。

第15条 免責

本サービスを通じて、利用者が取得する情報については、その完全性、正確性、確実性、有効性、安全性、合目的性等につき、すべて利用者の自己の責任と判断のもとで利用するものとし、その内容から発生するあらゆる問題について当社は一切の責任を負いません。また、本サービスからリンク等されている他社提供のサイト・サービスの情報についての責任、あるいはその内容から発生するあらゆる問題について当社は一切の責任を負いません。

第16条 その他協議事項等

1. 本規約のいずれかの条項またはその一部が無効と判断される場合であっても、残りの部分については、継続してその効力を有するものとします。

2. 利用者及び当社は、本規約または本規約に定めのない事項や各条項の解釈に疑義が生じた場合には、その都度誠意をもって協議し、解決するものとします。

第17条 準拠法等

利用者と当社との間における紛争については、日本国法を適用し、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。また、本規約は、日本国法に準拠し、解釈されるものとします。

以上

制定 2017年10月01日

改定 2023年06月30日